



レポート

改正労働契約法への対応の質問状を提出しました

(4月30日 島根大学)

2013年4月30日

国立大学法人島根大学長
小林 祥 泰 殿

島根大学職員組合
中央執行副委員長 渋谷 聡

改正労働契約法への対応にともなう職員就業規則改正についての質問状

1. 平成25年4月1日以降に採用される有期契約職員は、それ以前に採用された有期雇用職員と、労働条件通知書の記載が異なるのでしょうか。異なる場合にはどのような相違点があるのかをお教えてください。
2. 平成25年3月31日において島根大学に在職する有期雇用職員においては、過去の契約更新回数の有無に関係なく、附則が適用されないという解釈で間違いありませんでしょうか？
3. 平成25年4月1日以降、契約職員就業規則第8条の3にあるとおり、「無期契約職員の再雇用」が今後、実施されます。有期契約職員には再雇用制度はないのでしょうか？例えば、平成25年4月1日で、58歳、勤続年数4年の有期契約職員はどのように判断されるかをお教えてください。
4. 平成25年4月1日以降採用の方について、5年までの契約期間であるように見受けられるが、そのような解釈で間違いありませんでしょうか。また、そのような解釈で間違いなかったら、本来の法改正の趣旨に反しているものと思われるが、そのように改正される意図又は検討状況を教えてください。(厚生労働省からも「雇止めの慎重な検討について」として「雇用の安定がもたらす労働者の意欲や能力の向上や、企業活動に必要な人材の確保に寄与することなど、無期転換がもたらすメリットについても十分にご理解いただき、雇止めの判断に当たっては、その実際上の必要性を十分慎重に検討のうえ、御対応いただくようお願いいたします。」とされています。)

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/keiyaku/kaisei/dl/pamphlet18.pdf

5. 今回の労働契約法の改正のもととなった判例の趣旨からすれば、すでに5年以上の反復更新された有期契約職員はすみやかに無期契約職員に転換すべきであると考えます。また、平成25年3月31日において島根大学に在職する有期雇用職員においては、5年以内にいずれは無期契約職員に転換できる権利を有するはずで、そうであれば5年の経過を待たないで、すみやかに5年の反復更新にまだ満たない有期契約職員であってもすみやかに無期契約職員に転換すべきであると考えます。このことは契約職員が安心して働ける状況を生み出すもので、大学側にもメリットが大きいと考えます。現在のところ、大学側における有期契約職員から無期契約職員への転換の計画がどのようなものであるかをお教えください。

レポート

支部合同の新歓&利き酒会が行われました

(5月10日 島根大学)

支部合同の新組合員歓迎会&利き酒会を、折しも出雲大社の本殿遷座祭当日の5月10日に、生協第2食堂2階で開催しました。当日は、20名に届かないのではないかと予想が大きく外れ、新組合員5名を含む30名の参加があり、写真のように大盛況の新歓となりました。小林書記長の開会の挨拶に続き、「どぶろく特区」に認定されている木次町でお米作りをされている井口隆史名誉教授に乾杯の音頭をとって頂き、新歓&利き酒会が、遷座祭を寿いで(?)始まりました。

今回の利き酒会は、一昨年に利き酒会を催した法文の飯野組合員を世話人として、木次酒造(美波太平洋)と吉田酒造(月山)という2つの蔵元と松江の岡酒店の協力によって実現したものです。私は飲ん兵衛という訳ではなく、普段はビールでささやかな晩酌をする程度なので、今回の日本酒の利き酒会で、同じ「月山」あるいは「美波太平洋」という銘柄でも、実に様々な風味のお酒があることを始めて知った(味わせてもらった)次第です(10種類位?)。夏用のさわやか系日本酒(微妙にアルコール度数が低い)は初体験で、その他のお酒も何故か普段日本酒を飲まない私の口に合ったのですが、特に自然発酵による乾杯用の発砲日本酒と、井口先生が持参された雑味を感じさせないどぶろくに感激しました。口を漱ぐための一升瓶に入った酒造り用の井戸水も、別の意味でとても美味でした。

一昨年の利き酒会は、つまみが無かった(あるいは少しの乾き物しか無かった)ということで、今回は「飲」だけではなく「食」にも気を使い、奮発して生協にオードブルやお寿司を用意してもらいました。料理が余った場合に備えて「折り」も用意してもらったのですが、これは全くの出番なしだったのはうれしい誤算でした。会の途中で、新人の自己紹介と、各支部の特徴など代表者からお話してもらい、歓談のうちに予定の2時間が過ぎ、飲み足りない(恐らく)いつもの面々は、余った日本酒を抱えて組合ボックスへと移動し、新歓の夜は更けたのでした。当日利き酒会に参加できなかった方、組合ボックスには(呑み残しの)各種日本酒がまだ保冷されているようですので、是非立ち飲み感覚で組合ボックスにお立ち寄り下さい。



(文化厚生部：國井秀伸)

島根大学職員組合 支部合同バスツアー

ぶどう狩り & 出雲大社大遷宮見物

平成 25 年 6 月 9 日(日)

参加費 (保険代含む)

一般(大学生以上):1000円 小中高生:500円 幼児:無料

(支部によっては参加費補助の可能性がありますが)

家族で参加しよう！
もちろんお一人様也大歓迎！
申し込みは裏面を！

9日

特設 10:00~12:00 出雲神楽
奉納団体
榎屋神楽保存会〔雲南市〕
*県指定
演目「清目」「柴佐(山神祭)」「国譲」
「八戸(八岐大蛇退治)」

特設 12:00~14:00 石見神楽
奉納団体
種神楽保存会〔益田市〕
*市指定
演目「座輪」「大蛇」

特設 14:00~16:00 出雲神楽
奉納団体
大土地神楽保存会神楽方〔出雲市〕
*国指定
演目「国譲り(荒神)」
「日本武」「野見宿禰」



出雲大社
平成の大遷宮

古代出雲歴史博物館にて開催！
平成の大遷宮
平成25年4月12日(金)~6月16日(日)

「平成の大遷宮」にあわせて開催するこの特別展では、出雲大社の御神宝をはじめ、悠久の昔から今に伝わる考古資料や古文書など様々な文化財とともに、全国の由緒ある諸社に伝えられてきた神道美術の精華を一堂に展覧します。



国立 秋野鹿崎絵手箱 出雲大社蔵

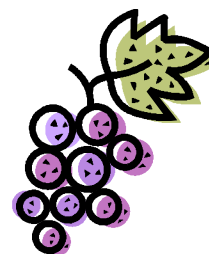


三月会神事図屏風 出雲大社蔵

島根県立古代出雲歴史博物館 〒699-0701 島根県出雲市大社町作樂東99番地4
●開館時間:9:00~18:00(11月~2月は17:00まで) ●休館日:毎月第3久米日(その日が祝日の場合は翌日)
TEL:0853-53-9600 http://www.izm.ed.jp/

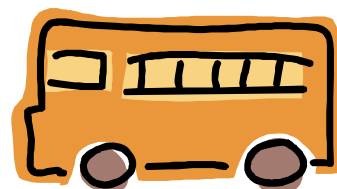
行程（昼食の持参をお勧めします。バスなので飲酒 OK です。雨天決行）

8:30 島根大学正門付近総合理工玄関前集合
 8:45 ~ 10:00 バス移動:松江 島根ワイナリー
 10:00 ~ 12:00 島根ワイナリー & 観光ブドウ園
 (11:00 ~ 12:00 ぶどう食べ放題)
 12:00 ~ 12:30 バス移動:島根ワイナリー 旧大社駅



ここから 16:30 の集合時間までは自由行動。以下は「おすすめコース」です。

12:30 ~ 13:00 徒歩移動:旧大社駅 出雲大社
 13:00 ~ 14:00 歴博「出雲大社展」見学
 14:00 ~ 16:00 出雲神楽(大土地神楽)見学
 16:30 全員集合(集合場所は当日お知らせします)
 16:30 ~ 18:00 バス移動:出雲大社 松江駅経由 島根
 大学
 18:00 解散



参加申込書

申し込みは 5 月 30 日(木)までに申込書を組合まで持参するか、必要事項（氏名、学年、メールアドレス、携帯番号、支部名）を記入したメールを組合宛てにお送り下さい。申し込み多数の場合は抽選を行い、その結果を 6 月 3 日（月）にお知らせします。

	氏名(ふりがな)	学年 (小中高生の場合)
1		
2		
3		
4		
5		

連絡用 E-mail:	支部名
携帯番号(当日連絡用):	

連絡先組合メールアドレス: isibasi@.soc.shimane-u.ac.jp,
 電話・FAX: 内線 2 1 9 8 (出雲からは頭に 9 をつけてください)